

アズマヒキガエルとは？

❀アズマヒキガエルは、本来、近畿から山陰までの地域で海岸から2,500mの高山まで様々な環境に生息するヒキガエルで、本州では在来種のカエルです。

❀北海道内でのアズマヒキガエルの初確認は、1912年の函館市で、発見当初、北海道の固有亜種エゾヒキガエルとされていましたが、その後の遺伝解析により外来のアズマヒキガエルであることが判明しています。旭川市では1996年に産卵が確認されており、旭川市に定着した個体群は本州で働いていた人が帰省した際に持ち帰ったものといわれています。

～参考文献～

- 前田憲男・松井正文(1989)改訂版日本カエル図鑑. 文一総合出版, 東京.
- 斎藤和範(2002)北海道に持ち込まれたカエル類. (日本生態学会編)外来種ハンドブック. pp 232-234.

